

## NY マーケットレポート (2017年5月16日)

NY 市場では、序盤に発表された米住宅着工件数、建設許可件数がいずれも市場予想を下回るさえない結果となったことで、米当局が年内あと2回の利上げを実施するかどうか不透明感が広がり、ドルは主要通貨に対して軟調な動きとなった。

そして、その後に発表された米鉱工業生産が、市場予想を上回る伸びとなったものの、ドルを押し上げる効果はなく、トランプ米大統領がロシアに機密情報を漏らしたとの報道が引き続き懸念材料となったことや、米国家安全顧問が辞任するとの噂が流れたことに反応し、ドルは一段の下落となった。また、米株価の下落や、米債券利回りの低下を背景に、比較的安全な資産とされる円を買う動きが優勢となった。

### 2017年5月16日 (火)

TOKYO	終値	高値	安値
USD/JPY	113.46	113.79	113.25
EUR/JPY	125.13	125.16	124.60
GBP/JPY	146.69	146.86	146.32
AUD/JPY	84.19	84.51	84.02
EUR/USD	1.1028	1.1036	1.0974

LONDON	高値	安値
USD/JPY	113.74	113.43
EUR/JPY	125.82	125.12
GBP/JPY	147.12	146.11
AUD/JPY	84.28	84.02
EUR/USD	1.1066	1.1028

\*東京クローズ～NYオープンまでの高安

NEW YORK	終値	高値	安値
USD/JPY	113.05	113.68	112.94
EUR/JPY	125.35	125.79	125.15
GBP/JPY	146.05	146.57	145.83
AUD/JPY	84.00	84.40	83.94
NZD/JPY	77.86	78.23	77.78
EUR/USD	1.1088	1.1097	1.1052
AUD/USD	0.7430	0.7438	0.7410

米主要株価	終値	前日比
米ダウ平均	20979.75	-2.19
S&P500	2400.67	-1.65
NASDAQ	6169.87	+20.20
日経225 (CME)	19855	-90
トロント総合	15543.33	-86.14
ボルサ指数	49459.62	-219.34
ボベスパ指数	68684.50	+210.31

#### 5/17 経済指標スケジュール

08:50	【日本】3月機械受注
09:30	【オーストラリア】5月ウエストバック消費者信頼感指数
09:30	【シンガポール】4月輸出
09:30	【シンガポール】4月電子機器輸出
10:30	【オーストラリア】1Q賃金コスト指数
13:30	【日本】3月鉱工業生産
13:30	【日本】3月稼働率指数
17:30	【英国】4月失業率
17:30	【英国】4月失業者数推移
17:30	【英国】3月ILO失業率[四半期]
18:00	【欧州】3月建設支出
18:00	【欧州】4月消費者物価指数
19:00	【ポーランド】政策金利(時間不確定)
20:00	【米国】MBA住宅ローン申請指数
20:00	【南アフリカ】3月小売売上高
21:30	【カナダ】3月製造業出荷

コモディティ	終値	前日比
NY GOLD	1236.40	+6.40
NY 原油	48.66	-0.19
CMEコーン	367.75	0.00
CBOT 大豆	976.25	+11.00

米国債利回り	本日	前日
2年債	1.299%	1.299%
3年債	1.489%	1.495%
5年債	1.847%	1.858%
7年債	2.126%	2.143%
10年債	2.324%	2.342%
30年債	2.990%	3.005%

ドイツ10年債	0.435%	0.420%
英国10年債	1.131%	1.138%

#### 5/17 主要会議・講演・その他予定

**NY 市場レポート**

21 : 30

◀ 経済指標の結果 ▶

4 月米住宅着工件数 117.2 万件 (予想 126.0 万件・前回 120.3 万件)  
 前回発表の 121.5 万件から 120.3 万件に修正

4 月米建設許可件数 122.9 万件 (予想 127.0 万件・前回 126.0 万件)



出所 : Bloomberg



出所 : Bloomberg

経済指標データ

◀米住宅着工・許可件数▶

	4月	3月	2月	1月	12月	11月
住宅着工件数	117.2	120.3	128.8	123.6	126.8	114.9
一戸建て住宅	83.5	83.2	87.7	81.5	80.8	82.3
集合住宅	33.7	37.1	41.1	42.1	46.0	32.6
許可件数	122.9	126.0	121.9	130.0	126.6	125.5
一戸建て住宅	78.9	82.6	83.4	80.6	83.0	78.6
集合住宅	44.0	43.4	38.5	49.4	43.6	46.9

前月比 (%)

住宅着工	-2.6	-6.6	4.2	-2.5	10.4	-13.5
住宅建設許可	-2.5	3.4	-6.2	2.7	0.9	-2.3

4月の米住宅着工件数は、市場予想の126万件を下回る前月比-2.6%の117.2万件となり、2ヵ月連続で減少した。前年同月比では+0.7%だった。一戸建ては増加したが、集合住宅が引き続き減少したことが全体を押し下げた。

①一戸建て住宅が前月比+0.4%の83.5万件と2ヵ月ぶりの増加、それ以外の集合住宅は-9.2%の33.7万件と4ヵ月連続のマイナスとなった。

②地域別では、北東部が-37.3%、南部が-9.1%、中西部は+41.1%、西部は+5.4%となった。

③着工件数の指標となる建設許可件数は、市場予想の127万件を下回る前月比-2.5%の122.9万件となり、2ヵ月ぶりのマイナスとなった。前年比は5.7%となった。



出所: Net Dania

22 : 15

◀ 経済指標の結果 ▶

4月米鉱工業生産（前月比） 1.0%（予想 0.4%・前回 0.4%）

前回発表の0.5%から0.4%に修正

4月米設備稼働率 76.7%（予想 76.3%・前回 76.1%）



出所：Bloomberg



出所：Bloomberg

**指標結果データ**

◀ 米鉱工業生産・設備稼働率 ▶

	4月	3月	2月	1月	12月	11月
鉱工業生産	1.0	0.4	-0.2	-0.3	0.8	-0.2
製造業	1.0	-0.4	0.3	0.4	0.2	0.2
鉱業	1.2	-0.4	-3.8	1.4	-0.3	-0.1
最終財	1.4	1.0	-0.7	-0.7	1.3	-0.7
原材料	0.8	0.0	0.8	0.0	0.5	0.0
設備稼働率	76.7	76.1	75.8	75.8	76.0	75.5
製造業	75.9	75.2	75.6	75.4	75.2	75.1
鉱業	83.3	82.5	83.0	80.1	79.0	79.3

23:00

◀ 経済指標の結果 ▶

1Q米住宅ローン延滞率 4.71% (前回 4.80%)



出所: Bloomberg

4月の米鉱工業生産は、3ヵ月連続のプラスとなり、2014年2月以来の高い伸びとなった。製造業が伸びたことが全体を押し上げる結果となり、特に自動車・同部品の大きな伸びが影響した。製造業は+1.0% (前回-0.4%) となり、自動車・同部品が+5.0% (-3.6%)、電力が2.1% (6.3%)。鉱業は+1.2% (-0.4%)。4月の設備稼働率は、市場予想の76.3%を上回る前月比0.6ポイント上昇の76.7%となった。

◀ NY債券市場・午前 ▶

序盤のニューヨーク債券市場は、4月の米住宅着工件数が市場の予想に反して減少したことで米景気の先行き不透明感が広がり、安全資産とされる米国債の逃避買いが先行した。トランプ米大統領がロシア外相に機密情報を漏らしたとの報道を受けて政権運営への不安が強まったことも、国債の買いを促した。

午前の利回りは、30年債が2.97% (前日3.00%)、10年債が2.31% (2.34%)、7年債が2.11% (2.14%)、5年債が1.83% (1.86%)、3年債が1.48% (1.50%)、2年債が1.29% (1.30%)。

＜欧州株式市場＞

欧州株式市場は、まちまちの結果となった。企業業績の改善期待などで英 FT100 指数と独 DAX 指数は一時、取引時間中の最高値をつけた。ただ、DAX は引けにかけて利益確定売りに押され小幅安となった。

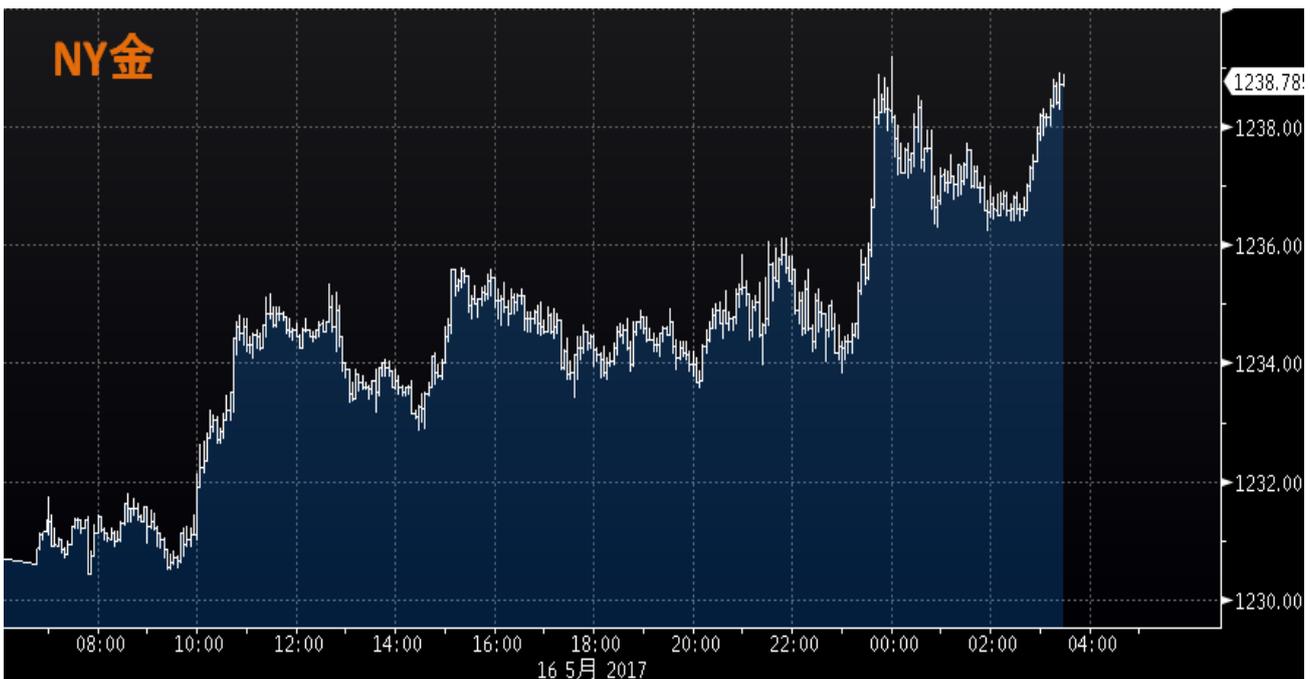


出所：Bloomberg

＜ NY 金市場 ＞

NY 金は、中心限月が前日比 6.40 ドル高の 1 オンス=1236.40 ドルで取引を終了した。

NY 金は、トランプ米大統領がロシア外相に機密情報を漏らしたとの報道を受けてドルが主要通貨に対して下落したため、ドルの代替資産とされる金の買いが広がった。また、北朝鮮情勢への警戒感も引き続き支援材料となった。

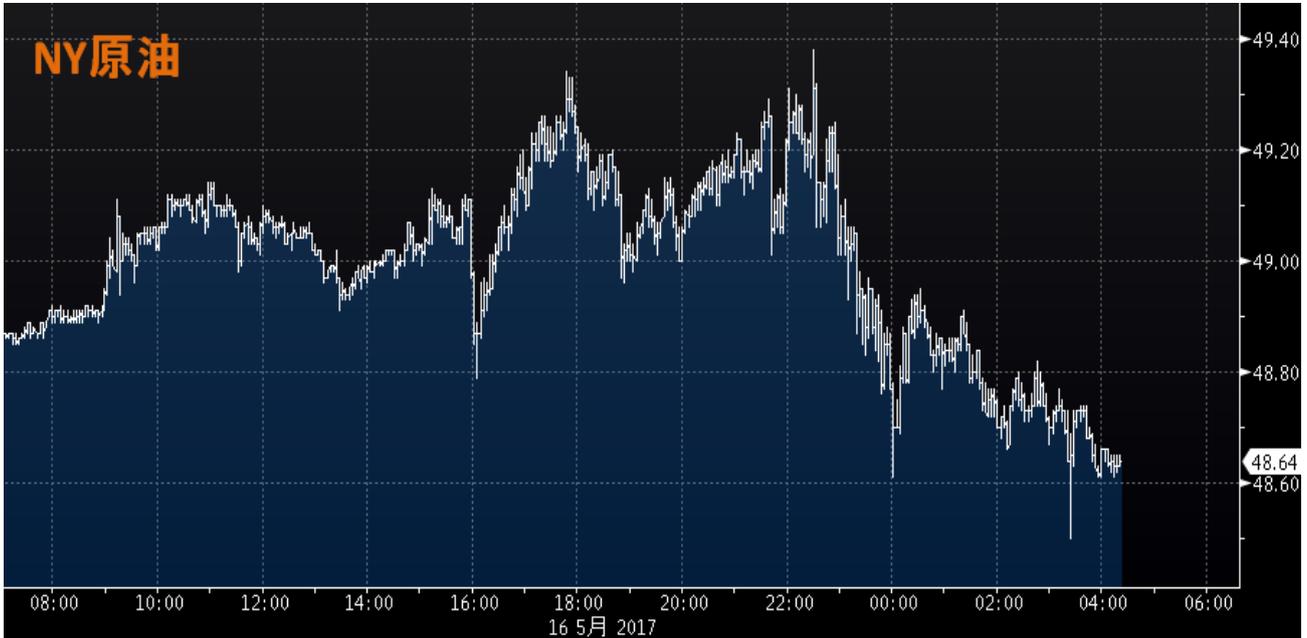


出所：Bloomberg

◀ NY 原油市場 ▶

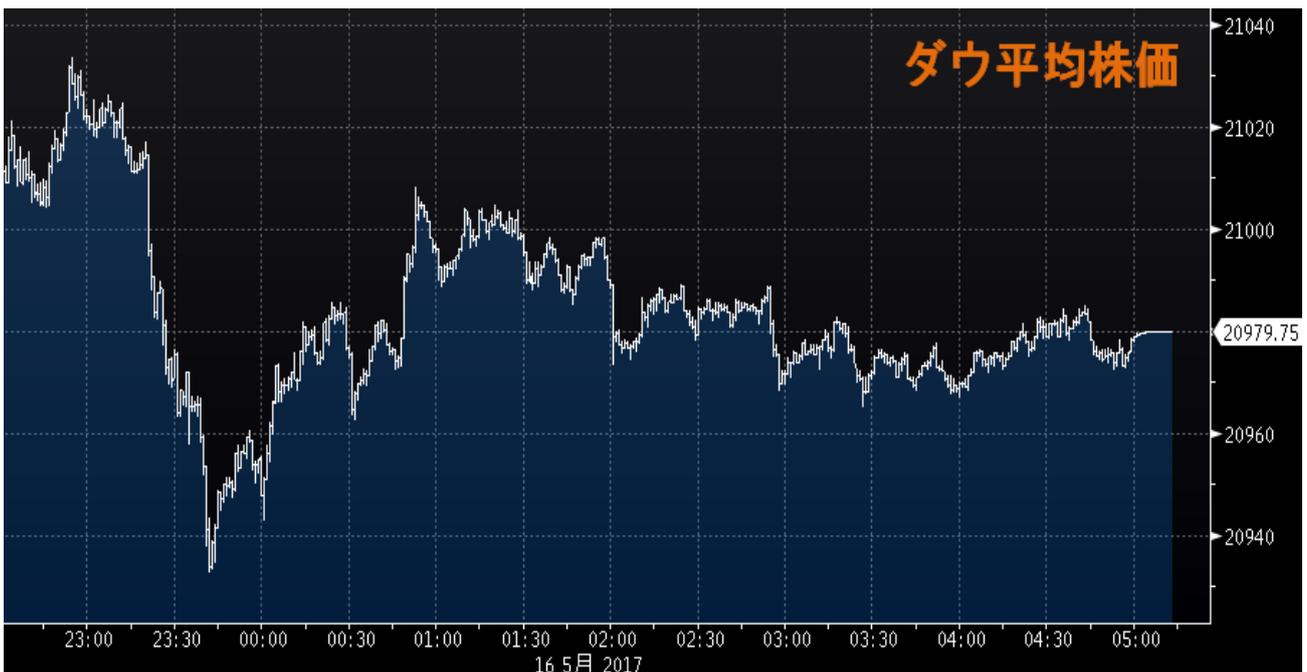
NY 原油は、中心限月が前日比 0.19 ドル安の 1 バレル=48.66 ドルで取引を終了した。

NY 原油は、サウジアラビアとロシアが協調減産を 9 ヶ月間延長することで合意したことが引き続き材料視され、買いが先行した。ただ、その後は 17 日の米石油統計の発表を前に利益確定の動きも見られ、マイナスに転じた。



◀ 米株式市場 ▶

米株式市場は、住宅用品販売大手の決算内容が市場予想を上回ったことで、投資家のリスク志向が強まり、主要株価は序盤から堅調な動きとなった。また、4月の米鉱工業生産指数が高い伸びを示したことも好感された。ただ、1週間ぶりに 21000 ドル台乗せとなったことで、利益確定の動きも見られ、終盤まで上値の重い動きが続いた。



◀外国為替市場▶

外国為替市場は、米住宅関連の経済指標が予想外の悪化となり、米経済の一服感を背景にドルが主要通貨に対して軟調な動きとなった。また、堅調な動きで始まった米株価がマイナス圏まで下落するなど、上値の重い動きとなったことや、米債券利回りが低下したことも加わり、クロス円も上値の重い動きが続いた。



出所：総合分析チャート

提供：SBI リクイディティ・マーケット株式会社

お客様は、本レポートに表示されている情報をお客様自身のためにのみご利用するものとし、第三者への提供、再配信を行うこと、独自に加工すること、複製もしくは加工したものを第三者に譲渡または使用させることは出来ません。情報の内容については万全を期しておりますが、その内容を保証するものではありません。また、これらの情報によって生じたいかなる損害についても、当社および本情報提供者は一切の責任を負いません。

本レポートに表示されている事項は、投資一般に関する情報の提供を目的としたものであり、勧誘を目的としたものではありません。投資にあたっての最終判断はお客様ご自身でお願いします。